

第6回 みんなのまちづくり事例集

Hiratsuka city
2025.02



平塚市みんなのまちづくり事例表彰とは

地域の課題（まちの困り事）を解決する活動を表彰する制度です。

平塚市みんなの まちづくり事例表彰とは



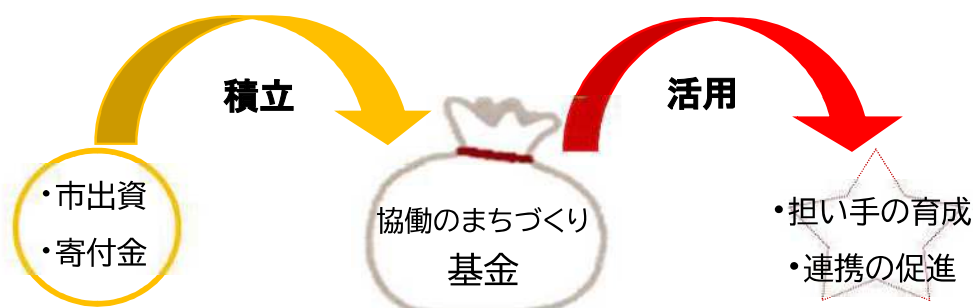
ひらつか市民活動センターキャラクター
たすけくん

近年、市民のニーズが多様化・複雑化する中で、多くの市民活動団体や地域団体、事業者、教育機関などが地域課題解決の担い手として活躍しています。

本市では、平塚市協働のまちづくり基金を活用し、様々な主体による地域課題（まちの困りごと）解決を目的とした活動を表彰してきました。

表彰を通じて様々な活動を広く皆さんに知っていただくとともに、より多くの団体の活動意欲を高めることをねらいとしています。

平塚市協働のまちづくり基金とは



平塚市協働の まちづくり基金とは



ひらつか市民活動センターキャラクター
あいちゃん

市民活動団体や地域団体、事業者、教育機関等の、本市のまちづくりの担い手を育成するとともに、相互の交流及び連携を図り、多様な主体による協働のまちづくりを推進するために必要な長期的・安定的財源を確保するため、平成30年9月に創設しました。

個人・団体・事業者からの寄付金は、平塚市が平塚市協働のまちづくり基金として積立て、管理・運用します。

目 次

年間大賞

P1	ちいき・子ども食堂、学習支援(居場所)、駄菓子屋、講演活動……	ひばり野のなかま達
P2	大根川の土手・散策路の草刈と清掃活動……	大根川をきれいにする会
P3	平塚空襲の記録とその継承、平和普及活動……	平塚の空襲と戦災を記録する会
P4	花いっぱいのもちづくり～バラをシンボルとして～……	平塚 花のもちづくりの会
P5	リトルベビーとご家族が安心して暮らせるまちづくり……	NPO 法人 pena
P6	吉沢寺子屋の活動……	吉沢寺子屋
P7	クールシェア……	平塚市町内福祉村「おかざき鈴の里」
P8	一泊防災体験2024……	八幡地区自治会連合会
P9	コミュニケーション UP 作戦……	秀和平塚レジデンス自治会
P10	防犯パトロール……	平塚市ビルメンテナンス業協同組合
P11	平塚製造所における野鳥観察・モニタリング……	横浜ゴム株式会社

応募事例

P12	平塚の子どもたちに読書のよこびを 図書ボランティアさん同士の連携・共有・支えあいのために……	平塚市子ども読書活動ネットワーク運営委員会
P12	手形アートサークル petit pied(プティ・ピエ)……	ゆめつむぎ
P13	合唱に関する活動……	平塚合唱連盟
P13	湘南ひらつか七夕まつりで日台友好活動……	湘南日台未来交流協会
P14	心をつなぐ紙芝居の世界……	心をつなぐ紙芝居の会
P14	いきいきリンパカフェの開催と出前講座……	湘南いきいきリンパの会
P15	会員同士の助け合いと交流……	ニッポンアクティブライフクラブ湘南ブロック
P15	「小さな秋のイベント」暑かった夏をおくり爽やかな秋を迎えるフェスティバル	小さな秋のイベント実行委員会
P16	黄色いタオル大作戦……	大畑自治会
P16	カラス対策、ごみ籠大作戦で住民間の連帯を深める！！……	撫子原自治会
P17	わくわく農園、野菜作りで地域活動の活性化……	撫子原自治会
P17	スマホの向こうの新しい世界へ……	スマホ倶楽部中原

P18	大久保自治会夏まつり	大久保自治会
P18	無名塾	公所自治会
P19	コモンズマルシェ	LaLa 湘南平塚コモンズ自治会
P19	「動画・崇善の夏祭り」地区の笑顔と元気をお届けします！！	崇善地区自治会連絡協議会
P20	子ども会と長寿会の皆さんで昔遊び	広川自治会 子ども会育成会 長寿会
P20	イルミネーションによる美化・防犯活動	秀和平塚レジデンス自治会
P21	一人暮らし高齢者見守り活動	秀和平塚レジデンス自治会
P21	健康体操・新規プログラム考案、介護予防活動継続！	レジデンス健康維持クラブ (秀和平塚レジデンス自治会)
P22	町内防犯パトロール	富士見平町内会
P22	立野町児童公園ゴミ集積所綺麗を持続	立野町・追分町内会
P23	おおかみ子ども食堂	株式会社クリーンサービス
P23	平塚海岸ビーチクリーン活動	株式会社甲斐組
P24	相模川清掃活動	キャノン株式会社 平塚事業所・綾瀬事業所
P24	県道62号線道路清掃活動	相信産業株式会社
P25	ヒラメ稚魚放流イベントへの協賛	横浜ゴム株式会社
P25	使用済みローソクの再利用	株式会社サン・ライフ 社会福祉法人 一燈会 人材育成部
P26	生物多様性パネルディスカッションを継続開催	横浜ゴム株式会社
P26	おもちゃの修理	平塚市おもちゃの病院 ドクターくるりん
P27	ものつくりをツールとした性被害当事者の居場所作りと社会復帰しやすい地域作り	一般社団法人 OHANA
P27	平塚の中心商店街から落書きをなくす	平塚をみがく会
P28	シニアが地域の高齢者に通いの場を提供	ひまわりサロン
P28	湘南ビーチクリーン(海岸清掃)	レモンガス株式会社
P29	自分の家の立地を知り、災害に備える	ひらつか防災まちづくりの会
P29	こども屋台	董平自治会
P30	花が咲き誇る花壇整備	桜ヶ丘公園愛護会 神奈川県立平塚農商高等学校
P30	海岸清掃でSDGsに挑戦！！	なでしこ地区ごみ減量化推進委員会

※各主体(NPO、地域、企業)内は順不同

ちいき・子ども食堂、学習支援(居場所)、駄菓子屋
講演活動

ひばり野のなかま達

アピール
ポイント

- ・中原地区と豊田地区で各2回、計4回開店
- ・地域の方から頂いた食材(野菜・米等)を有効活用し、手作りの食事を提供！
- ・使用しきれない食材は、乾燥、冷凍するなど(必ず加熱使用)の工夫！必要な方には提供！
- ・高齢のボランティアが市社協の「元気応援ポイント」を利用しながら、生きがいをもち活動

活動目的

両親の就労、孤食、ネグレクト、シングル親等、その環境下で子ども達の生活環境を支援するための一助の活動をしています。活動する高齢ボランティアの介護予防や様々な世代の人が交流し、互いに理解、協力しあえる場の提供をしています。同時に、住宅地にある高齢者のグループホーム玄関を借り、駄菓子屋の開店をし、子どもと高齢者の交流を図っています。

活動場所

中原地区、豊田地区

活動頻度

月4回

活動内容

寄付食材等を有効活用し、夕食の提供を行います。来店者やボランティアの交流の中で、相談や専門家・機関に繋げる事もあります。使用しきれない食材を来店者に提供しています。課題をセミナーで開催します。毎月1回、介護施設の玄関で駄菓子屋を開店し、入居者と地域の子供達との交流を図り、興味・関心を持ってもらう取り組みを行っています。

推し
ポイント

『ちいき』の食堂として多世代間の交流が図られており、さらに多様な活動に取り組んでいる点が素晴らしいです。

年間大賞

大根川の土手・散策路の草刈と清掃活動

大根川をきれいにする会



アピール ポイント

- ・本活動日の前に、専門機器を使用し、散策路や法面の草刈をし、手刈り作業（機械の入らない所）の負担を軽減
- ・散策路・河川敷の草刈り・清掃活動に依り、ゴミ等の投棄が少なくなり、大根川の景観が良くなった

活動目的

大根川の土手・散策路の草刈、清掃等の環境整備を行い、会員相互の親睦と良好な地域環境の形成に資することで、大根川の散策路が歩きやすくなり、河川の景観を良くすることを活動目的としています。

活動場所

大根橋から善波川合流地点までの 1.6 km間

活動頻度

4月～10月は月2回の草刈

6月と12月は土手・河川敷のゴミ清掃

活動内容

4月から10月の月2回（第3日曜日と前週の金曜日）の刈払機等を使っての草刈作業と、6月、12月に土手・河川敷のゴミの清掃作業を行っています。12月は、真田自治会の協力を得ての清掃作業を実施しています。

推し ポイント

地道に長く活動が続けられており、川の中まで入って清掃する様子が見て取れます。皆さんの活動で、川の景観が美しく保たれていると思います。

アピール
ポイント

- ・平塚市博物館における平塚空襲に関する調査研究、収集保管、展示教育普及の諸事業全般において協力
- ・平塚空襲証言集『炎の証言』1～23号、『市民が探る平塚空襲 証言編』、『市民が探る平塚空襲 資料編』Ⅰ～Ⅲ
『市民が探る平塚空襲 通史編1 平塚空襲の実相』、『夏期特別展図録 市民が探る平塚空襲—65年目の検証』の刊行
- ・2010年度夏期特別展『市民が探る平塚空襲—65年目の検証』の開催
- ・2021年度夏期特別展『平塚空襲、その時、それまで、それから』への協力

活動目的

平塚市の歴史で非常に重要な出来事である平塚空襲の記憶は、空襲体験を聞く機会の減少や、まちの発展のなかで、薄れつつある。この空襲の実態を記録・調査し、後世へ継承することを目的として、活動しています。

活動場所

平塚市博物館

活動頻度

月1回、土曜日

活動内容

- ・平塚空襲体験者への聞き取り調査。
- ・平塚空襲の実態調査・研究。
- ・平塚空襲に関する資料の収集。
- ・証言集『炎の証言』の編集・刊行。
- ・『市民が探る平塚空襲』通史編の編集・刊行
- ・平塚空襲に関する展示。
- ・市内学校等での平和学習や市の平和推進事業への会員による体験証言活動。

推し
ポイント

平和の為の史実記録活動を継続され、生の声を聴きながら、資料集という形で継承されている点がとても良いと思います。

年間大賞

花いっぱいのまちづくり～バラをシンボルとして～

平塚 花のまちづくりの会

アピール
ポイント

- ・バラの花の生産量やバラのスポットの多い平塚を「バラの花のまち」と呼ばれるように
継続してバラの花のメンテナンスを心込めて実施
- ・お花の好きな方はぜひ会員へ！会員募集中！！

活動目的

「訪れたいまち」を目指して平塚駅南口から海への玄関口でバラの花やハーブを育てて、おもてなしの気持ちで景観づくりと憩いの場所づくりに貢献します。

活動場所

平塚駅南口噴水広場

活動頻度

毎週水曜日午前9時から10時半

活動内容

平塚駅南口「噴水広場」で120本68種類のバラの花やハーブなどを育成しています。七夕まつりに関する「天の川」や「彦星」等のばら、プリンセスシリーズなど特色あるバラを植栽。専門家による「バラ講座」も開催。市の緑化祭りなどイベントにも参加。草むしりや剪定など20数名の会員が楽しく作業しています。

推し
ポイント

平塚駅南口が皆さんの活動のおかげで、美しい姿に一変しました！
平塚のイメージUPにつながる良い活動だと思います。

**アピール
ポイント**

- ・リトルベビーには「一般的な子育て」に当てはまらない悩みや疑問も多く、身近な相談相手の不在や情報収集に困ることがあるため、グループLINE(県内約100名の当事者家族が参加)を利用し孤育を防いでいる
- ・入院中の子に母乳を届けるための「搾乳」の啓発の一環で「授乳室」という表記への心理的負担を平塚市へ伝えたところ、WEB や本庁舎・保健センターの授乳室に「搾乳でも利用できる」と表示された

活動目的

リトルベビー(低出生体重児)家族が抱える成長への不安や早産への自責の念は当事者以外には理解されにくく、SNS でしか仲間がみつからずに孤育となる危険があります。そこで、当事者交流会や写真展等の啓発活動を通して、地域の一員として日々を笑顔で過ごせる誰一人取り残さないまちづくりを目指しています。

活動場所

事務所、ららぽーと湘南平塚、県内各地

活動頻度

交流会:月1~2回、グループLINE:随時
勉強会:年3~4回、写真展:年5~7回

活動内容

勉強会や交流会、グループLINE・Instagram等を通じて、当事者家族同士が悩みや喜びを共有し、支え合える場を提供しています。また、写真展、講演等の啓発活動や、自治体へ体験談を元に具体的な支援をお願いする等、リトルベビー家族と地域を繋げる活動を神奈川県全域で行っています。

地域や行政、医療機関等に積極的に当事者の声を届け、神奈川県に母子手帳を補完する「かながわりトルベビーハンドブック」の作成を要望し、作成にも携わってきました。受け取ったご家族からは「やっと成長の記録を残してあげられる」「不安なのは自分だけじゃない」という声が届いています。

**押し
ポイント**

当事者にしかわからないニーズを捉え、発信者として様々な場面で働きかけを行う姿勢が素晴らしいです。

年間大賞

吉沢寺子屋の活動

吉沢寺子屋

アピール
ポイント

- ・常に子ども中心の視点で一人一人の個性に寄り添い、常時 10 名程度の BBS 会に属する学生を中心に学習支援を行うと共に、子どもたちの輪に加わり和気あいあいと一緒に遊びを楽しんでいる
- ・寺子屋の卒業生が活動の手伝いをしたり、遊びに来てくれている
- ・寺子屋は町内福祉村、BBS 会、更生保護女性会、湘南 NPO サポートセンターで協力して運営
- ・会員への「寺子屋つうしん」、地域への「つうしん」の回覧及びブログの発信で活動を周知

活動目的

この活動を通して、地域の子どもたちが、たくましく育ち、豊かな社会性を身につけています。
様々な環境の中で育つ子どもたちを地域で守り、支えあうことを目指して、活動をしています。
地域の居場所づくり、多世代の交流を通じて子どもたちが教養を育むことを目的としています。

活動場所

吉沢公民館ホール、会議室、周辺の自然の中

活動頻度

月1回

第4土曜日の開催が原則

活動内容

学習の時間、遊びの時間をつくり、イベントも行います。

【学習の時間】

用意した学年毎のテキスト、宿題を持参し、子どもの力量、個性に合わせた指導をしています。ヒントを与え、一緒に考えるようにしています。

【遊びの時間】

昔あそびやトランプ等々、子どもたちとスタッフでやりたいことを決めて、一体となって遊んでいます。

【イベント】

地域の活動団体の皆様と連携して 2～3 ヶ月おきに実施しています。(絵画教室、ハロウィン、クリスマス会、自然観察会 etc..)

推し
ポイント

地域、公民館、町内福祉村、学生等多くの人々が連携し、継続して活動されており、「つながり」を感じられる活動だと思います。

平塚市町内福祉村「おかざき鈴の里」

アピール
ポイント

- ・平塚市でも「クールシェルター」を13か所設置しており、おかざき鈴の里でも、酷暑になることを見込んで活動をスタート
- ・開催した7回は大変好評を得ており、冬場にはクールシェアをホットシェアに置き換えて活動したい

活動目的

クールシェアのスポットを設けることで、酷暑を乗り切ると同時に、一か所に集まることで CO₂の排出を抑え、地球温暖化の抑制に寄与し、一人一人が地球に対して気を配り、限りある資源を大切にすることをきっかけになればと思い活動をはじめました。

活動場所

おかざき鈴の里サロン

活動頻度

6月～9月の暑い時期

活動内容

今年度当初計画から酷暑を見込み、暑くなる6月から「クールシェア」と題して、各戸で冷房を使うのではなく、1か所に集まり涼みながら、往年の名画を見たり、音楽鑑賞(レコード)で楽しむ計画を立てました。6～9月の間、計7回を行い、毎回20名前後の参加者に楽しんでもらうことができました。

推し
ポイント

酷暑を見越して早い時期から計画を立て、クールシェアにとどまらず様々なイベントと組み合わせて工夫あるサロン活動に取り組まれている点が素晴らしいです。

年間大賞

一泊防災体験2024

八幡地区自治会連合会

アピール
ポイント

- ・八幡小学校の子どもたちが、心肺蘇生法やAED、水消火器の操作などを通じて自分の命を守る行動と人を助けるための相互協力を学習し、電灯を消して暗闇の中、ろうそくの光のみですごす被災時体験を行い、被災の夜の不自由さも体験
- ・市の関係課や消防、公民館と地域団体、ジュニアリーダー、学校長や担任の先生も様子を見守る中
素晴らしい体験を子どもたちに提供

活動目的

- ・子どもたちの「体験学習の場」づくり
- ・自治会と他団体（地域活動団体、行政など）との連携
- ・様々な活動や体験を通じて、自分の世界観を広げる

活動場所

八幡地区 八幡公民館など

活動頻度

年1回

活動内容

地域の小学生を対象に夏休みに「一泊防災体験」の開催しました。心肺蘇生法、AED、水消火器の操作や起震車体験を行いました。
また、夜間には、電灯を消しろうそくの中での被災地体験も実施しました。

推し
ポイント

自治会連合会が主体となって、様々な団体と連携を図って地域の防災啓発に取り組まれている点が、他の自治会の参考になる事例だと思います。



2023～2024 年役員掲示用写真



2021～2022 年役員掲示用写真

アピール
ポイント

この笑顔で対応すること😊🎵

- ①役員顔写真を掲示したこと。毎年掲示することになった
- ②役員の意識改革が重要
- ③高齢化対策の一環として、各種のグループ活動を働きかけ、各自交流活動中
- ④会話が弾んでいるのを見て、仲間入り意識が芽生えることへ期待！！

活動目的

居住者間のコミュニケーションが足りないようだ！

- ①まずは役員が率先して、
挨拶運動から始めてみよう
- ②知らない人からの声掛けをする前に、
役員の顔を覚えてもらおう 写真掲示
- ③行き交う人に会釈から開始→挨拶→会話
に繋げよう！
- ④役員に限らず、居住者同士でも出来るようになるのではないかな
- ⑤住み心地の良いコミュニティにしたい

活動場所

秀和平塚レジデンス館内外

活動頻度

毎日

活動内容

- ①役員の顔を覚えてもらうために各階掲示板・エレベーター内に役員写真を掲示しました。
- ②役員にも恥ずかしがらず嫌がらず、積極的に行うよう会議ごとに要請を行いました。
- ③役員任期は2年毎に代わるが、気長に実行してみることになりました。

推し
ポイント

笑顔の写真を掲示するというユニークなアイデアがとても良いと思います。役員のみさんの『笑顔の写真』から様々なイベントや取り組みにつなげている点も素敵ですね。

年間大賞

防犯パトロール

平塚市ビルメンテナンス業協同組合

アピール
ポイント

- ・パトロールは事前に計画を立て、市内に盗難事件が発生した緊急時(例:ケーブルの盗難)には同じような施設に対して昼夜を問わずパトロールを行うなどの対応
- ・パトロールの際は、組合の目立つビブスを着用するなどしてパトロールのアピール!
- ・活動開始から現在までパトロール中に犯罪が発生した事案は「0(ゼロ)」

活動目的

私達の住む平塚の街が、より安全で安心して住める街になることを目的として、ビルメンテナンス業としてのノウハウを活かし、また、協同組合としてのネットワークを活かし、少しでも平塚市内の犯罪がなくなるよう活動に努めています。

活動場所

平塚市内全域

活動頻度

原則週1回

活動内容

平塚市ビルメンテナンス業協同組合員 11 社が、毎週 1 社ずつ順番に、公園や学校の周辺、公共施設等を中心とした市内の随所を、1 回 2 名以上で「防犯パトロール実施中」の表示をした車でパトロールを行っています。令和 6 年 10 月 18 日(金)、平塚警察署より青色パトロールを委嘱されることが正式に決まりました。

推し
ポイント

協同組合という特性を活かして組合員各社で協力し、地域の安心・安全の為に活動されている点が素晴らしいです。今後の活動の継続にも期待しています。

アピール
ポイント

- ・横浜ゴムグループは、サステナビリティ経営のスローガンに「未来への思いやり」を掲げ、事業活動を通じた社会課題の取り組みにより、共有価値の創造を図っている
- ・自然との共生については、「昆明・モントリオール生物多様性枠組み」などの国際的な目標や取り決め・法規を遵守し、事業全体を通じて生物多様性への負の影響を減らし、自然の復元・再生を進めネイチャーポジティブに貢献することを目指す

活動目的

横浜ゴムでは、2007 年から「YOKOHAMA 千年の杜」活動（平塚製造所をはじめとしたグローバルを含む各工場での植樹）を行っており、それら樹木の生長による野生生物への影響評価を測定するため、毎月 1 回野鳥観察によるモニタリングを実施しています。

活動場所

横浜ゴム㈱平塚製造所構内

活動頻度

月 1 回

活動内容

CSR 企画室社員および有志社員が、日本野鳥の会の専門家と共に、工場敷地内にいる野鳥の数や種類、行動をモニタリング調査し、経年実績をもとに効果を分析しています。これまで工場敷地内では 61 種類の野鳥が観察され、植樹 3 年目からは森林を好む鳥が見られるなど、工場内の樹木が森として機能していると考えられます。

推し
ポイント

企業として地域の環境保全に積極的に取り組む姿勢と、敷地内の自然の中で、楽しそうに野鳥観察などをされている点が素敵な活動だと思います。

平塚の子どもたちに読書のよろこびを 図書ボランティアさん同士の連携・共有・支えあいのために 平塚市子ども読書活動ネットワーク運営委員会



活動目的

各中学校区の子ども読書活動推進協議会のボランティア同士の連携・共有・支えあいを図り、楽しく活動が続けられるよう、交流の場となる事業の実施や、機関紙を発行し情報共有を行うなど、様々なアプローチを行っています。

活動内容

全員が好きな本や紙芝居等を持ち寄り、読み聞かせや紹介を行う活動「本読みマラソン」は、様々な本や読書活動に携わる方同士の出会いの場、交流の場となっています。機関紙『LINK』で、読書活動のための情報提供を行っているほか、七夕まつり市民飾りの掲出や図書館見学なども行っています。

活動頻度

月1回ほか機関紙発行・イベント実施年2回程度

活動場所

平塚市内 平塚市中央図書館など

手形アートサークル petit pied(プティ・ピエ)

ゆめつむぎ



活動目的

平塚在住のママ達から「平日の午前中に孤独感がある」「ママの為のサークルが欲しい」との声をよく耳にしました。今問題視されている「孤育て」を少しでも解消したいと思い、ママ達の集いの場を作りました。

活動内容

毎月、翌月のカレンダー台紙に子どもの手形や足形をスタンプしてカレンダーを完成させます。制作後は子ども達はおもちゃで遊び、ママ達は会話を楽しめます。

活動頻度

毎月第3 火・木曜日

活動場所

青少年会館、八幡公民館

合唱に関する活動

平塚合唱連盟



活動目的

加盟合唱団相互の友好を深め、平塚市内の合唱活動を円滑に行うことにより、地域文化向上に資することを目的としています。

活動内容

1. ひらつか市民合唱祭等、平塚市・平塚市まちづくり財団・平塚文化芸術ホール等の主催事業の共催・運営・実施
2. 星空のレジェンド公演・ヴォイトレ講習等、合唱連盟独自事業の企画・運営・実施
3. 小中学生を対象に、声を合わせて歌う楽しむ「こども合唱教室」を教育委員会後援のもと開催
4. 連盟機関紙(とおんきごう)の発行、加盟合唱団の演奏会支援等

活動頻度

毎月第2土曜日の午後に理事会開催

活動場所

ひらつか市民活動センター
中央公民館、青少年会館

湘南ひらつか七夕まつりで日台友好活動

湘南日台未来交流協会



活動目的

湘南日台未来交流協会は、平塚市と台湾の交流を深めるため、ひらつか七夕まつりで台湾文化を紹介しています。異文化交流を通じて、市民の皆様に台湾を身近に感じて頂き、地域の活性化を目指しております。

活動内容

ひらつか七夕まつりでは、台湾ブースを出店し、台湾飲料や雑貨の販売、夜市ゲームの体験を提供しました。また、今回のために特別に台湾提灯を制作し、会場に台湾の雰囲気を出しました。これにより、来場者様に台湾文化をより身近に感じられる機会を提供することができました。

活動頻度

約5回／年
(市民祭り参加、各種イベント開催)

活動場所

市内、またはイベントに依る

心をつなぐ紙芝居の世界

心をつなぐ紙芝居の会



活動目的

紙芝居は絵と脚本が繰り広げるドラマで、脚本の持つ品格、絵の持つ画格、演じ手の人格が一体となった総合芸術を、観客と共に創り上げていくコミュニケーション文化です。すぐれた作品を心を込めて演じ、芸術文化の向上と振興に務め、市民の健全で平和な地域社会の形成に貢献することを目指します。

活動内容

毎月の勉強会で作品の選び方や、どのように演じれば作者のメッセージや思いが伝わるかを学び合い、クオリティの高いものを目指して活動しています。年2回上演会を開催(ひらしん平塚文化芸術ホール「心をつなぐ紙芝居の世界 vol.9」、平塚中央図書館「平和の紙芝居」)。

活動頻度

月1回、第4火曜日 14:00～16:30

活動場所

見附町、ひらつか市民活動センター2階

いきいきリンパカフェの開催と出前講座

湘南いきいきリンパの会



活動目的

超高齢化社会になりつつある今、支援が必要な方々の増加は社会的な懸念となっています。一方で、猛スピードでデジタル化が進み、肩首のこり等は熟年層ばかりか小学生の間にまで広がっています。当会は、シルバー世代、働き盛り、若者世代を問わず、少しでも多くの方がいきいき元気に活動する地域を目指します。

活動内容

いきいきリンパカフェの開催：血液リンパがスムーズに循環することの大切さ(自己治癒力・免疫力アップ)と、循環をスムーズにする(≒凝った肩首腰等々をほぐす)エクササイズをお伝えしています。

出前講習：依頼を頂いた団体等に伺い、いきいきリンパ体操をお伝えしています。

活動頻度

毎月第一第三水曜日

リンパカフェ開催 出張講習

活動場所

崇善地区 ひらつか市民活動センター

会員同士の助け合いと交流

ニッポンアクティブライフクラブ湘南ブロック



活動目的

会員同士の助け合い。元気に長生きするために仲間同士の交流会、施設見学など企画実施。

活動内容

会員同士の交流（麻雀、パークゴルフ、リンパ、ボッチャー、映画観賞）及び障がい者の施設までの送迎、また子ども食堂のお手伝い、幼稚園の芋ほりお手伝い・節分の豆まき、海岸清掃お手伝い、介護施設で笑いヨガ、絵手紙、紙芝居、以後、将棋のボランティア活動等を行っています。

活動頻度

交流会 月1回 第3日曜日
麻雀 第3土曜日
パークゴルフ 第3月曜日

活動場所

ひらつか市民活動センター、南部福祉会館
パークゴルフ場

「小さな秋のイベント」暑かった夏をおくり爽やかな秋を迎えるフェスティバル

小さな秋のイベント実行委員会



活動目的

毎年、自治会が企画する納涼祭は、600人以上の参加者があり、催物や模擬店での買い物など全住民のコミュニケーション醸成の場となっていました。そこで、大人と子ども達が一堂に会した交流の場（模擬店、ゲームなど）をボランティアで企画・運営するイベントを提供することにしました。

活動内容

ボランティアが実行委員会を立ち上げ、「小さな秋のイベント」と称する催しを実施します。納涼祭で子どもに供与予定であった、おもちゃやプラ製金魚、恐竜、アヒル釣りなどの模擬店、光るおもちゃの販売（子ども向け）やボッチャ（大人用）、対話コーナー（全住民）などを施設し、更に同地区の地域活動支援センター制作品の販売会などを行ないます。

活動頻度

令和6年8～10月中旬まで
10月初旬全体会議

活動場所

ふじみ野自治会館、ふじみ野第三公園

黄色いタオル大作戦

大畑自治会



活動目的

自治会防災活動の一環として行う活動です。災害が発生した状況で、黄色いタオル自宅掲示の有無により被災した方々の安否を確認し、早期に被災した方を一人でも早く助けることを目的としています。「大畑自治会にも高齢化が進み、この活動により少しでも助かる命を救う。」安否確認のために活動を行っております。

活動内容

事前に「黄色いタオル大作戦」の訓練の目的、実施方法、訓練実施日を記載した回覧板と「黄色いタオル」に「無事です」「大畑自治会」とプリントされているタオルを配布(2023年配布済)し、「黄色いタオル大作戦」訓練を行い「黄色いタオルの掲示」の周知活動を行っています。

活動頻度

毎年1回 9月初旬

活動場所

大畑自治会地区

カラス対策、ごみ籠大作戦で住民間の連帯を深める！！

撫子原自治会



活動目的

可燃ごみが、カラスに荒らされる被害が多発していたので、ごみ籠の設置を促進すると共にごみステーションを共用する住民とのコミュニケーションを図り、カラス対策と同時に住民間の連帯と、自治会活動の必要性を理解することを目的としました。

活動内容

カラスの被害箇所の情報を集め、住民の了承が得られるか、設置は可能かを調査し、ごみ籠の設計、材料発注、製作、設置まで行いました。設置の際、集積所を利用する住民を集め、設置の経緯、ごみ籠の使い方、掃除の順番、捨て方のルールの説明と住民間の交流を図りました。また、ごみステーションを定期的に見回りし、必要な場合は修理を継続して行っています。

活動頻度

設計・発注・製作・設置・
住民説明会を行っている。(不定期)

活動場所

自治会内ごみステーション

わくわく農園、野菜作りで地域活動の活性化

撫子原自治会



活動目的

今年で3回目となるサツマイモ収穫祭をはじめ、屋外での野菜作り・土いじりを通して子育て世代、高齢者の参加を促進しながら地域活動を再開し、地域への愛着を育てると共に住民の絆づくりを行いました。

活動内容

住民から募集した「わくわく農園」に名称を決定し興味を持ってもらうよう工夫しました。会員を募集し、定期的に野菜の世話をするグループと収穫のみ参加するグループに分かれて活動し、子どもたちは野菜の育っていく姿に興味と愛着を持ち、収穫の際は、野菜の収穫の楽しさを経験し、収穫を助け合いながら住民間の交流を深めました。今年は約40人の方が参加されました。

活動頻度

会員は野菜の植え時に連絡をとり(1～2回/月)
募集は収穫祭の2回(サツマイモ、ジャガイモ)

活動場所

自治会で借用した畑(撫子原自治会内)
「わくわく農園」

スマホの向こうの新しい世界へ

スマホ倶楽部中原



活動目的

スマホを活用して便利で幸せな生活を享受することを目的に、身近な公民館で学習会を開催している初心者向けのスマホ交流倶楽部です。

- ・スマホは「電話とメールだけしか使っていない」「難しそうで不安」の解決。 ・身近に/気楽に聞く人がいない、との切実な悩みの解決。
- ・地域に密着した内容、継続的に開催を実現。

活動内容

レッスン内容は多岐に渡りますが特徴のある内容に努めています。

- ・参加者の要望 ・個別相談
(平塚市図書館、通販、QRコード、機種変 等)
- ・講師の提案(フォトの消しゴム、PayPay、通販サイトの虚偽、ヘルスケア、緊急 SOS、平塚市 LINE 公式アカウント/防災、LINE お友達登録/ブロック設定/安心安全設定、セキュリティーに注意/詐欺メール/不審な着信)

活動頻度

月2回、第2&4木曜日 10:00～11:30

活動場所

中原公民館

大久保自治会夏まつり

大久保自治会



活動目的

- ・自治会運営に伴う、役員の担い手不足の解消
- ・役員の負担軽減
- ・地域住民の自治会活動に対する無関心や住民同士の希薄化の解消

活動内容

地域の夏まつりに於いて、地域の中学生在が主体的に企画、運営、会当日の司会などを積極的に努め、今後の地域の新たなコミュニティづくりの先進例として取り組んでいます。

活動頻度

イベント開催前に不定期開催(複数回開催)

活動場所

金目地区 おおくぼ公園など

無名塾

公所自治会



活動目的

- ・子どもたちの「体験学習の場」づくり
- ・様々な活動や体験を通して、自分の世界観を広げる

活動内容

地域の小学生を対象に夏・冬休みに、

- ①学習会(夏・冬休みのプリント)
- ②おもしろ科学実験(キーホルダー作成など)
- ③書道(書初めの練習など)
- ④楽しく遊ぼう(ユニカールなど)の開催。

活動頻度

毎年2回(夏・冬)

活動場所

旭北地区 西部福祉会館など

コモンズマルシェ

LaLa 湘南平塚コモンズ自治会



活動内容

子どもからお年寄りまで多世代が集える自治会イベントとして、食品(野菜、魚など)を販売する『コモンズマルシェ』を開催。

「住民がやりたいことを無理なく楽しむ」「やりたい人がサポーターとなって取り組む」事を念頭に市内の民間事業者と連携の元、開催しています。(猛暑日や天候不良などの場合は開催を見送っています。)

活動目的

- ・多世代交流による地域のコミュニティ作り
- ・自治会と民間事業者の連携
- ・住民が「やりたいことを無理なく楽しむ」地域づくり

活動頻度

4月、5月、6月、11月、12月

第一日曜日に開催

活動場所

崇善地区、ららぽーとすこやか公園

「動画・崇善の夏祭り」地区の笑顔と元気をお届けします！！

崇善地区自治会連絡協議会



活動目的

- ・崇善地区の広報活動
- ・地区活動の共有化を図り、住民の自治会活動に対する理解の希薄化を解消

活動内容

崇善地区自治会連絡協議会が中心になって各自治会・町内会に呼びかけ送られてきた夏祭りの画像を崇善ちいき情報局が動画としてまとめあげHPで公開しました。一つの目的に地区のみんなの目が向く事で連帯感が生まれ、地区全体が盛り上がりました。

活動頻度

今年で2回目だが夏まつり動画は今後も毎年作成(地区の他の催しも配信している)

活動場所

各自治会、町内会が公園で夏まつりを撮影
ちいき情報局担当者が編集しHPに投稿

子ども会と長寿会の皆さんで昔遊び

広川自治会 子ども会育成会 長寿会



活動内容

地域の子ども会と長寿会の皆さんを対象に昔遊び（お手玉、竹とんぼ、竹鉄砲、竹馬、竹笛など）の開催。

活動目的

- ・多世代交流による地域のコミュニティ作り
- ・様々な活動や体験を通して、参加者各自の世界観の拡大
- ・自治会活動への理解と住民同士の希薄化の解消

活動頻度

毎年1回(秋)

活動場所

金目地区 広川自治会館など

イルミネーションによる美化・防犯活動

秀和平塚レジデンス自治会



活動目的

厚木米軍基地知人からクリスマス用ランプを貰い受け、玄関前の植栽の上に配置したのが始まりです。共同作業を進めるうちに、急速に仲間意識が生まれました。毎年クリスマスイルミネーションとして定着、ランプからLEDライトへと進化！老朽化マンションの活性化、道行く人への光の提供(美化・防災に役立てる)し、(館内のみならず)地域とのコミュニケーションを目的としています。

活動内容

- ① 毎年シーズンになると自治会中心に飾り付け部隊招集
- ② 保有 LED ライトの点灯チェック・場所の確認・光デザイン決定・電源配置他
- ③ 新製品・不良品代替品購入(自治会負担)、飾り付け
- ④ 外国製が主で屋外使用のため、故障頻発、雨天・荒天後の修復作業

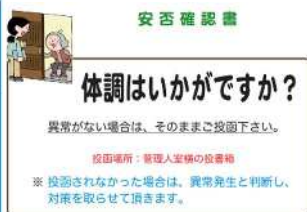
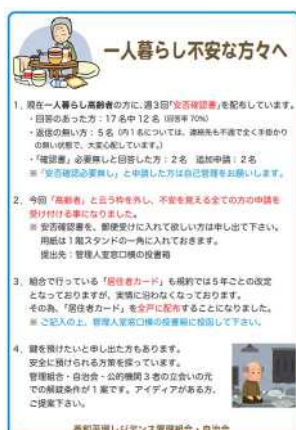
活動頻度

12月初旬～1月中旬イルミネーション設置
飾り付け～メンテナンス～撤去作業

活動場所

秀和平塚レジデンス植栽周り
玄関壁・駐輪場壁

一人暮らし高齢者見守り活動 秀和平塚レジデンス自治会



活動内容

- ①全居住者を対象に家族構成・合鍵保管状況調査実施(2023年管理組合)
- ②75歳以上単身・希望者に
【体調はいかがですか?】のカード配付を実施
- ③2024年10月10日現在11名の方が活用中
- ④現在は体育・厚生役員が担当

活動頻度

月・水・金の週3回カードチェック・配付

活動場所

(秀和平塚レジデンス)

活動目的

酷暑が続く令和5年8月7日、居住者の一人が、誰にも知られず亡くなっていました。カラオケ仲間からの問い合わせで自宅訪問、すでに10日ほど経過していました。これを機に、①一人暮らし高齢者を対象に見守り活動が必要②全居住者の確認をする必要がある。と感じ、活動をはじめました。

健康体操・新規プログラム考案、介護予防活動継続！ レジデンス健康維持クラブ(秀和平塚レジデンス自治会)



活動目的

今までの介護予防対策(テニスコートでラジオ体操・脳トレ・コグニサイズ・ゲーム)を屋外で継続中。これに加え、連日の猛暑でも継続できるメニューはないかを模索。この介護予防運動を毎日続けられる方法を探る。また、体操の合間のおしゃべりが心地よく、コミュニケーションUPに繋がりたい。

活動内容

- ①昨年度の状況から、猛暑日のボールゲームは運動量が多く危険と判断。
- ②体力を消耗せずコミュニケーション向上を図る何かを考えよう。
- ③ゲーム以外は大型遮光ネット下で行える。
- ④ゴルフ案浮上、本物のパターとボールを使い、パターゴルフを考案。
- ⑤ボールゲームはボールを投げられない人は帰ってしまったが、パターゴルフは帰る人無し。
- ⑥毎週月曜日の体操後お茶会を設定、約1時間超おしゃべりタイム(平均参加者12名位)

活動頻度

お茶会は毎週月曜日実施
(雨天・日曜日を除く毎日)

活動場所

秀和平塚レジデンステニスコート
防災広場芝生席、雨天時は小屋・集会室

町内防犯パトロール

富士見平町内会



活動目的

- ・市内で発生している犯罪の未然防止。
- ・町内住民の高齢化による以下の課題解決。
独居高齢者への声掛けによる安否確認。
空き家増加によるリスク軽減。
- ・新規入居者との顔合わせと交流。
- ・放置自転車の有無、防犯・防災、交通安全等の
標語看板の破損の有無の確認と対応。
- ・ウォーキングによる交流と健康促進。

活動内容

原則、毎月第1日曜の14時から1時間かけ、メンバー全員でそろいの防犯ベスト、防犯帽子、腕章を着用し、町内及び周辺道路を巡回しています。万が一、防犯上もしくは事故防止上、問題となり得る事案があれば、必要に応じて警察等関連部署と連絡を取り、対処します。現在は、毎月10名前後のメンバーが参加しています。

活動頻度

月1回

活動場所

町内全域

立野町児童公園ゴミ集積所綺麗を持続

立野町・追分町内会



活動目的

立野町児童公園前のゴミ集積所は、町内でも多くのゴミが集まる場所で昔から使用している事もあり汚れも目立っていました。そこで「苦にされない集積所に」とプロジェクトを立ち上げ残留ゴミゼロ！！とても綺麗になりましたが、綺麗を今後も持続することを課題としています。

活動内容

- ・カラス除けネットは景観を重視して使用时以外は
畳んで片付けています。
- ・ゴミ収集後の清掃をします。
- ・不法投棄など異常が起きた時は、その都度対応
しています。

活動頻度

毎週1回

活動場所

立野町児童公園

おおかみ子ども食堂

株式会社クリーンサービス



活動目的

子どもたちには無償で、また大人には安価で有償の食事を提供し、老若男女を問わず課題を問わない敷居の低い子ども食堂を展開することで、結果的に疲弊したご家庭や孤食の子どもたちが課題を提示することなく、分け隔てなく食支援や温かな団らんを享受できる環境を提供することを目指しています。

活動内容

大人には安価で、子どもには無償で食事を提供し、子ども食堂の運営しています。

活動頻度

月2回(毎月第2・第4木曜日開催)

活動場所

大神地区

平塚海岸ビーチクリーン活動

株式会社甲斐組



活動目的

海には、がれき、流木、お菓子のパッケージ、空き缶、ペットボトル、吸い殻のごみ、粗大ごみなどのごみが散乱しています。

ビーチクリーン活動をすることで、環境問題についての理解が深まり、大切な海を守ることに繋がるきっかけになればと思い、取り組んでいます。

活動内容

甲斐組グループのスタッフをはじめ、サポートをしている東海大学ラグビー部、平塚市ラグビースクールのメンバー、その保護者など総勢 62 人で協力し、約1時間半のゴミ拾い活動を行いました。また、建設業ならではの重機も使いトラック2台分のゴミを拾いました。

活動頻度

毎年 1 回

活動場所

平塚海岸

相模川清掃活動

キヤノン株式会社 平塚事業所・綾瀬事業所



活動目的

弊社の基本理念である「共生」のもと、平塚市の一員として地元地域に少しでも貢献するため、また弊社にとっても身近な相模川をキレイにするため、神奈川県央地区の従業員たちで活動を行っています。

活動内容

平塚市主催で年2回開催されている“まちぐるみ大清掃”の日を活動のメインとして相模川沿道の清掃活動を行っています。

弊社平塚事業所をはじめ、綾瀬事業所の従業員とその家族も参加し、5年前から取り組んでいます。

活動頻度

年2回

活動場所

平塚田村地区 周辺 相模川沿道

県道62号線道路清掃活動

相信産業株式会社



活動目的

県道沿いの道路脇にタバコのポイ捨てやペットボトル、空き缶等の不法投棄で道路が汚れ、歩行者や一般車両が迷惑しており、その改善を目的としています。

活動内容

タバコやゴミなどを拾い、分別し、処理をして、いつでもきれいな道路の維持を目指しています。

活動頻度

月4回(毎週末)

活動場所

平塚市南金目地区

ヒラメ稚魚放流イベントへの協賛 横浜ゴム株式会社



活動目的

平塚市の地域コミュニティ活動の推進、地域の水産資源の維持・増大、漁業の振興ならびに市民活動の向上への貢献を目的としています。

活動内容

平塚市漁業協同組合、神奈川県栽培漁業協会等が共催するヒラメ稚魚放流イベントへの協賛ならびに支援金寄付。2024年6月のイベントでは平塚市立港小学校5年生約100人が船上から稚魚放流を体験し、地域の水産資源の大切さや漁業振興について学んでもらいました。平塚市長や横浜ゴムの役員らも稚魚放流を体験し、地域の活性化に貢献しました。

活動頻度

年1回

活動場所

ひらつかタマ三郎漁港(平塚新港)

使用済みローソクの再利用

株式会社サン・ライフ

社会福祉法人 一燈会 人材育成部



活動目的

SDGsの12番目の達成目標「つくる責任、つかう責任」を達成するとともに、社会的弱者の支援につながることを目的としております。

活動内容

ご葬儀での使用済みローソクを処分するのではなく、一燈会様へアロマキャンドルの材料として活用していただいております。2、3か月に1回お届けし、就労支援活動の中でアロマキャンドル作りに使用していただいております。出来たキャンドルは、一燈会様の各施設やサン・ライフでのイベントで販売しております。

活動頻度

2、3か月に1回

活動場所

サン・ライフ各斎場、一燈会各老人ホーム

第1回 年間大賞受賞

生物多様性パネルディスカッションを継続開催

横浜ゴム株式会社

自然との共生に向けた取り組み

YOKOHAMA千年の杜活動

- 地域密着による環境創造
- 防災や気候変動緩和への貢献
- 緑地の保全による環境意識向上



新緑工場：近隣の小学校との環境活動

YX

新緑工場：近隣の小学校との環境活動

YX

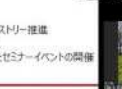
生物多様性保全活動

- 地域の生態系に適合した保全活動を地域と共に推進
- 取水先・排水先での生物調査によるリスク管理
- 地域生態系への貢献



持続可能な天然ゴム調達の推進

- ゴム産国への肥料提供とアグロフォレストリー推進
- 環境・人権等の苦情処理制度導入
- 天然ゴム生産性、品質向上に向けたセミナーイベントの開催



YOKOHAMA



活動目的

生物多様性は、地球上の生命全てに不可欠な多くの財やサービスの供給源であり、その重要性をより多くの人に考えてもらう機会を提供すること。また、横浜ゴムが自然資本を使いながら事業活動を行う中で、いかに地球環境に良い取り組みができるかを地域の皆さまとともに考え、一層のコミュニケーション連携を図ることを目的としています。

活動内容

横浜ゴム(株)平塚製造所では年に1回「生物多様性パネルディスカッション」を開催し、社員をはじめ、自治体や教育機関、NPO 等と共に生物多様性保全の大切さを地域ぐるみで学んでいます。第10回目(2024年3月)のイベントでは有識者らの講演やディスカッションを通じ、生物多様性保全の世界目標や、貢献策への理解を深めました。

活動頻度

年1回

活動場所

横浜ゴム(株)平塚製造所内

第2回 年間大賞受賞

おもちゃの修理

平塚市おもちゃの病院 ドクターくるりん



活動目的

子どもにとって夢と宝物であるおもちゃが壊れてしまいがっかりしている時、あきらめないで故障したおもちゃを修理します。修理され、また動き出したおもちゃを見て子どもたちはびっくりうれしくなります。修理を通して物の命の大切さをしっかり学べます。修理代は原則無料のボランティア活動として社会貢献を目指します。

活動内容

市内公共施設中心に月8回おもちゃの病院を開院しています。西部福社会館、リフレッシュプラザ、リサイクルプラザ、金田公民館、豊田町内福祉村(子育て支援センター)、福社会館、ウェルシア薬局四之宮店、大磯東光院の8か所で毎月開院しています。

時間は、原則午前10時から12時までです。壊れたおもちゃ、ぜひ集合ください。

活動頻度

毎月8回、8か所で開院

活動場所

福社会館、リサイクルプラザ他

第2回 年間大賞受賞

ものつくりをツールとした性被害当事者の居場所作りと社会復帰しやすい地域作り 一般社団法人 OHANA

オンラインによる性暴力被害当事者ケア勉強会、ソーシャルワーク研究会スペシャル版
(令和3年5月31日、12月4日 法政大学キャンパスにて)



レンタル棚への納品、チャリティイベントへの出店参加の様子

活動内容

- ・当団体アトリエにて、小物雑貨、アクセサリ作り（作業療法）、地域の農地を活用し、ハンドメイド資材となるハーブやお花の収穫（園芸療法）。
- ・地域イベントやネットショップ、レンタル棚への出展参加による地域との繋がりの場づくり。
- ・電話、来所、メールによる相談業務。
- ＊同行支援、緊急の場合の宿泊機能有り。

活動目的

- ・ものつくりをツールとして、専門職が在中するアトリエで、小物雑貨屋アクセサリ等を完成する過程で何度も足を運んでもらい、中長期に渡る支援に繋ぎ、被害当事者が被害後、安心して社会復帰が目指せる居場所作り。
- ・地域の農地を活用する事で、一般の方にも関わってもらい、社会的孤立・潜在化の防止。

活動頻度

月曜日～金曜日(AM11:00～PM17:00)

- ＊奇数月の第一金曜日はかながわ県民センターにて、無料相談。

活動場所

参加者の安全の為、非公開

第3回 年間大賞受賞

平塚の中心商店街から落書きをなくす 平塚をみがく会



活動目的

落書きのない、きれいなまちを作ることを目的として、特に中心商店街には、落書きを書かせないように月次見回りを実施し小さな落書きでもすぐに消し、落書きが増殖しないように監視している。

活動内容

平成14年当時、平塚市スターモール商店街やパールロード商店街等、市中のほとんどもに落書きがあった。それを市民、商店街、ペンキ製造事業者、行政へ呼びかけ、落書き消しの溶剤を事業者から提供していただき、きれいにした。その後「割れ窓理論」と同じで無視すると、落書きは増殖するので、毎月定例会で小さな落書きを退治している。同時に地域の要請で、地下道などに絵をかくて落書き防止を行っている。

活動頻度

毎月第3日曜日 午前中

活動場所

平塚市中心商店街

第4回 年間大賞受賞

シニアが地域の高齢者に通いの場を提供

ひまわりサロン



活動内容

- ・ 健康チェック(体温、血圧)、健康体操(みんなの体操、くすの木体操、ゴム体操)
- ・ 誕生会、コグニサイズ、口腔体操、七夕祭、慰問(ゲーム、アコーディオン演奏等)
- ・ 公民館祭の参加(展示&芸能発表)、南部福祉会館で敬老懇親会/忘年会の開催
- ・ よろず相談センター御殿での勉強会＝認知症の基礎、介護、転倒防止等

活動目的

地域の希望されるお年寄りを相手に、茶菓の接待をしたり、おしゃべりや歌、認知症予防手話コーラスをしたり、易しいゲームの相手などをし、お年寄りの精神的なリフレッシュを図る事を目的としています。

活動頻度

月2回、毎週第1&3 火曜日 10:00～11:30

活動場所

中原公民館

第4回 年間大賞受賞

湘南ビーチクリーン(海岸清掃)

レモンガス株式会社



活動内容

毎年5月ごろ、平塚市の海岸にて清掃を行います。朝の6:30に集合し、1時間ほど周辺の海岸を歩きながら、ゴミ拾いをします。大きいゴミはもちろん、マイクロプラスチックなどの小さなゴミも協力して回収します。今年は約140名もの方々がボランティアとして参加してくださいました！

活動目的

平塚市に本社を置くレモンガスでは、地元の海岸をきれいにし、地域を活性化したいとの思いで「湘南ビーチクリーン」に取り組んでいます。単なる清掃活動で終わらせず、平塚地域の方々と社員とが直接交流をし、地域のつながりを強化する貴重な機会であると考えています。

活動頻度

年に1回(毎年5月・6月ごろ)

活動場所

平塚市唐ヶ原、花水川河口付近の海岸

第5回
年間大賞受賞

自分の家の立地を知り、災害に備える ひらつか防災まちづくりの会



活動目的

平塚の地形は、海、山、川（東側の相模川、西側の金目川・花水川）に囲まれた、素晴らしい自然のまちである。それだけに自然の災害も受けやすいことになる。自治会とともにまち歩きの実施、ハザードマップや地盤図の解説などを通じ、災害時に状況判断できる住民になってほしいと、情報提供とともに、一緒に自治会と活動することを目的とする。

活動内容

防災講演会を昨年12月と今年6月に開催し、住民に防災意識の啓発を行った。また、防災カフェでは「あなたの防災見直してみませんか」と災害への備えをもう一度確認する講演を行った。3月にはこどもサマースクール in 江の島を独自に、開催するとともに発想の転換のための「大人の絵本 算数」出版検討会議開催。

活動頻度

毎月第3土曜日 午後

活動場所

ひらつか市民活動センター

第5回
年間大賞受賞

こども屋台 堇平自治会



活動目的

地域行事のマンネリ化を解消し、子ども世代が地域行事へ参加したくなるような工夫をしました。また、子どもたちが主体の地域行事の企画、運営を経験する事による未来の自治会運営に係る青少年の育成を目的としました。

活動内容

地域の盆踊り大会で地元の小学生に対し、子どもたちが企画運営する「こども屋台」の運営者を募集し、初年度は5名の小学生からの応募がありました。子どもたちは事前の会議から積極的に発言し様々な意見やアイデアが飛び交い、素晴らしい企画が出来上がりました。

また、当日は子どもたちが主体的に活躍し、運営としても、参加者としても大いに楽しんでいました。2年連続で実施し、大盛況で終わることができました。

活動頻度

イベント開催前に不定期開催（複数回開催）

活動場所

花水地区 浜岳公園など

第5回 年間大賞受賞

花が咲き誇る花壇整備

桜ヶ丘公園愛護会

神奈川県立平塚農商高等学校



活動目的

公園愛護会は高齢化が進んでいます。若い労力が必要な中、なかなか手が行き届かない花壇整備と地域の活性化を地元の農商高校と協力することで誰もが笑顔になる素敵な公園にすることを目的としています。

活動内容

農商高校で育てた苗を購入して5m×2m程の花壇に植栽しています。公園に入ってすぐの角に季節の花を植えることで来園者を和ませています。農商高校の生徒の手際の良さやセンスを感じ、一緒に作業をすることで、生徒・地域の連携を深めています。

活動頻度

苗の植え替え(年2回)
土壌改善(年1回)水やり、除草(日常的)

活動場所

富士見地区桜ヶ丘公園

第5回 年間大賞受賞

海岸清掃でSDGsに挑戦！！

なでしこ地区ごみ減量化推進委員会



活動目的

なでしこ地区のごみの減量化及び資源化の推進を図るため、排出されたごみを別の形に生まれ変わらせることでこの活動を身近なものとして地域住民に定着させることを目的としています。

活動内容

なでしこ地区の海岸清掃活動の中で、砂浜に打ち上げられた陶器・ガラスの破片を日本の伝統的な「金継ぎ」の技術で、箸置きや世界に一つしかないブローチ・ペンダント・ピアスなどのアクセサリとして蘇らせることにより SDGsを身近な活動として定着させることや、ごみを減らし、再利用することにより地球温暖化対策の一助になればと思い活動しています。

活動頻度

定期会議毎月第2水曜日開催(年12回)
海岸清掃は年2回

活動場所

毎月の会議はなでしこ公民館
海岸清掃場所はなでしこ地区の海岸



平塚市 市民部 協働推進課

〒254－8686

平塚市浅間町9－1 平塚市役所本館7階

TEL 0463－21－9618

FAX 0463－21－9756

E-mail kyodo@city.hiratsuka.kanagawa.jp

平塚市みんなのまちづくり事例表彰



https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kyodo/page37_00022.html